

JFA 第11回全日本 U-18 フットサル選手権大会 兵庫県大会 実施要項

1. 主 催 一般社団法人兵庫県サッカー協会
2. 主 管 一般社団法人兵庫県サッカー協会 フットサル委員会・2種委員会
3. 協 力 一般社団法人兵庫県サッカー協会審判員会、NPO 法人兵庫県フットサル連盟
4. 協 力 株式会社モルテン
5. 日 時 令和6年5月19日(日)
6. 会 場 ペナルティスタジアム KOBE
7. 参加チーム 16 チーム (最大)
8. 参加資格

(1) フットサルチームの場合

①公益財団法人日本サッカー協会(以下、「本協会」とする)に「フットサル2種」又は「フットサル3種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。

本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「フットサル2種」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることが出来る。

なお、適用対象となる選手の年齢は「フットサル3種」年代のみとし、「フットサル2種」およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。

②前項のチームに所属する2006年4月2日以降、2012年4月1日以前に生まれた選手であること。

男女の性別は問わない。

③外国籍選手は1チームあたり3名までとする。

(2) サッカーチームの場合

①本協会に「2種」「3種」または「女子」の種別で、加盟登録した単独のチームであること。

一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。

本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームに関しては、「2種」「女子」チームは、同一クラブ内の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることが出来る。尚、適用対象となる選手の年齢は「3種」年代のみとし、「2種」年代およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。

② 前項のチームに所属する2006年4月2日以降、2012年4月1日以前に生まれた選手であること。

男女の性別は問わない。

③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。

(参加資格の補足)

※兵庫県大会においては、一つの加盟登録チームから複数のチームは参加できない。ただし、大会運営上必要となった場合には、参加チームから再募集する場合がある。

(3) 都道府県大会、地域大会を通して、選手は他のチームでは参加していないこと。所属するチームが複数で参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む

(4) 高体連加盟チームが参加する場合は、以下の条件を満たすこと。

①チーム編成において、全日生課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。

②参加する生徒はあらかじめ健康診断を受け、在学する校長の承認を必要とする。

③引率責任者は学校長の認める当該校の職員とし大会中の選手、生徒の全ての行動に責任を持つものとする

④監督・コーチが外部指導者の場合は校長が認める者で、傷害・賠償責任保険に加入していることを条件とする

⑤上記以外についても全国高体連諸規定に従っていること。

(5) 高体連加盟チーム以外が参加する場合は以下の条件を満たすこと。

①参加する選手はスポーツ安全保険に加入しており、保護者が同意していること。

②引率者は当該チームを指導掌握し、責任を負うことのできる成人であること。

(6) 各チームの登録選手は、各個人の写真が貼付けされた電子選手証、または顔写真が登録された電子登録証の写しを持参すること。登録が確認できない場合には、試合に出場できない。

9. 大会方式

①1次ラウンド : 4チーム×4グループリーグ戦

1) 試合時間 8分-2分-8分(ランニングタイム)、タイムアウトなし

2) 順位は、勝ち点(勝ち 3点、引き分け 1点、負け 0点)により順位を決定する。ただしグループリーグの勝ち点合計が同じ場合は、次の順により順位を決定する。

①当該チーム間の対戦成績 ②当該チーム間の得失点差 ③当該チーム間の総得点数

④グループ内での総得失点差 ⑤グループ内での総得点数 ⑥抽選

3) 各グループ1位チームが決勝ラウンドに進むものとする。

②決勝ラウンド : 4チームによるトーナメント戦(1次ラウンド終了後に抽選を行う)

1) 試合時間 8分-2分-8分(ランニングタイム)、タイムアウトなし

決勝、3位決定戦 10分-5分-10分(プレイングタイム、タイムアウト有)

2) 時間内で勝敗の決しないときはPK方式により勝者を決める。

3) 3位決定戦は行う。

※参加チーム数により、大会レギュレーションが変更されることがある。

10 競技規則

公益財団法人日本サッカー協会「フットサル競技規則」2023/2024による。

11 競技規定

①大会登録選手は20名以内とする。外国籍選手については登録3名、ピッチ上でプレーできるのは2名までとする。

②ベンチに入る事ができるのは選手14名以内(交代要員最大9名)および役員最大3名の17名以内とする

③退場を命じられた競技者・役員等は本大会の次の1試合を出場停止とし、それ以降の処置については、大会規律委員会で協議し、最終的には(一社)兵庫県サッカー協会規律・フェアプレー委員会で決定する

④本大会中2度の警告を受けた競技者・役員等は、次の1試合の出場を停止する。

⑤シューズはフットサル用シューズまたはトレーニングシューズ(そこが白または紺色)のみ使用可。スパイク不可。ベンチに入る役員も同様。フットサルシューズでイボイボ状のものは不可。スリッパ利用も不可。

⑥競技者はすね当てを着用しなければならない。交代要員は競技者と異なる色のビブスを着用しなければならない。

⑦ユニフォームは正副2着を必ず携行すること。副はシャツ、ショーツ、ソックス、それぞれの正と明瞭に区別された異色のものであること。大会登録表に記載し、各試合に必ず携行すること(FP・GK用共)。ビブスは認められない。その他については、公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規定」を遵守すること。

⑧選手番号は整数の1から99を使用し、0は認めない。必ず、大会登録表に記載された選手固有の番号を付けること。パワープレーにおいては、GKと同じユニフォームで、そのプレーヤー固有の番号でなければならない。

⑨マッチコーディネーションミーティング(MCM)を試合前に行う。前の試合の開始時に、正副ユニフォームを

持参し決定する。MCMには、チーム代表者1名、審判1名、運営1名で行う。

12. 参加申込み

①参加希望チームは、(一社)兵庫県サッカー協会HP2種委員会サイトまたはフットサル委員会サイト (JFA 第11回全日本U18フットサル選手権兵庫県大会) から大会登録表をダウンロードし、必要項目を入力して添付ファイルにて下記アドレスに5月7日(火)までに申し込むこと。

なお、関西大会は本大会登録メンバーで出場しなければならないことを承知しておくこと。

【Eメール】 hyogo.koutairen.soccer@gmail.com

②大会本部より出場決定の通知以降に受けた指定口座に、参加料18,000円を振込むこと。

三井住友銀行 神戸営業部(500) 普通口座 9073270

一般社団法人 兵庫県サッカー協会

*振込依頼人氏名の前に必ず事業番号(1204)・チーム名を記入してください。

(例) 1204 エイチエフエー フットサルクラブ

13. 表彰

優勝、2位、3位に表彰状を授与する。

優勝チームは、6月23日(日) 奈良県五條市上の公園総合体育館シダアリーナにて開催される関西大会に出場する。関西大会での上位チームは、8月1日(木)～8月4日(日) 静岡県浜松市 浜松アリーナで開催される、JFA 第11回全日本U-18フットサル選手権大会に関西代表として出場する権利と義務があるので、関西大会に出場するチームは全国大会に出場できるチームとする。

14. その他

①試合中及び練習中を問わず場内外の器物に損傷を与えたチームは、当該器物の弁償をすること。

②試合開始時のベンチの位置は、オフィシャル席から見て、組み合わせの番号の若いチームが左側を使用する。

③試合前のボールを使用したアップスペースは有りません。空きスペースでのボールを使ったアップは禁止です。

④ピッチへの出入りの際、入り口にて下履きとフットサルシューズを履き替えること。

参加チーム代表者様

兵庫県サッカー協会
フットサル委員会委員長 佐々木達也
2.種担当 田村 孝次

JFA第11回全日本U-18フットサル選手権大会兵庫県大会について（注意事項）

1、大会要項および組合せについて

別添の大会要項のとおりです。

なお、開会式は行いませんので、キックオフ1時間前までに受付で手続きを済ませて
ください。使用時間が決められていますので、厳しい時間設定ですがご協力ください。

2、競技等について

①ゲーム中の飲水は水のみです。

ゴミは必ず各チーム又は個人で必ず持ち帰ってください。

②ウォーミングアップ場所はあります。空いてる所をお願いします

但し、ボールの使用不可

試合前のみピッチ内でボールを使った練習可です。（時間によっては無）

このときチームに3～4個のフットサルボールを貸し出しますので使用後の返却を
確実にお願いします。（このとき以外、会場内外でボールを使った練習はできませんので、
各チーム、ボールは持ってこないこと。）

③1つ前の試合開始時に【チーム代表者は、正副ユニフォームを持参の上】本部前にお越し
ください。メンバー表(こちらで準備します)を提出して頂き、対戦相手とのユニフォームの
確認を行います。（ユニフォームは正副を持参）

3、ユニフォーム他に関して

- 大会が定めるユニフォーム規定は日本サッカー協会のユニフォーム規程の通り。
- 背番号は必ず本大会登録書に記載された選手固定の番号をつけること。番号の表示とサイズおよび番号は、JFA「ユニフォーム規定」に基づくものとする。
- 選手の背番号は整数で1 から99 を使用し0は認めない。1はGK の為に用意される。必ず大会登録票に記載された選手固有の番号をつける。また、パワープレーにおいては、GKと同じ**ユニフォーム**で、そのプレーヤー固有の番号でなければならない。
- ユニフォームに広告を表示する場合は、JFA「ユニフォーム規定」に基づき、承認を得た場合のみこれを認める。
なお、大会当日には申請書の写しを持参すること。
- **アンダーシャツを着用する場合のアンダーシャツの色はチーム内で同色のものを着用すること。**
（タイツを着用する場合も同様とする。）
- 各チームは正副ユニフォーム（FP・GK）と異なる色のビブスを必ず携行すること。
- MCMにはユニフォームを着用せず、正副ユニフォーム（FP・GKとも）およびビブスを携行すること。

ゴールキーパーについて

- 各チームはゴールキーパーユニフォーム（シャツ・ショーツ・ストッキング）を必ず用意すること。
ゴールキーパーも正副ユニフォームを用意する。

シューズの規定は以下の通りとする。

- シューズの靴底(接地面)は、アメ色、白色、またはノンマーキング表示が確認できるもののみ使用可能とし、他の色のものは使用できない。チームスタッフも同様である。
（ノンマーキングに関して、靴底面が黒色を含むものは使用不可）

- スパイクシューズ及びイボイボ状のトレーニングシューズは使用不可とする。
- 試合時に着用するシューズは必ず上履き専用とし、ピッチ入り口で着用すること。

その他

- 必ずレガースを着用すること。着用していない者は出場できない。
- 眼鏡を着用して試合に出場することはできない。なお、スポーツグラスは審判の判断により使用を認められる場合もある。